

富士宮市史編さんだより



市史編さんってなに？

市史編さんは、市民の皆さんや富士宮市に興味を持っている人が、富士宮の歴史を学ぶように、また歴史を後世に残すために、多岐にわたる富士宮の歴史を分かりやすく1冊の本にまとめる事業です。

富士宮市ではかつて『富士宮市史』の上巻を昭和46年(1971)、下巻を昭和61年(1986)に刊行しました。また、旧芝川町では『芝川町誌』を昭和48年(1973)、その追補を昭和60年(1985)に刊行しました。

現在の市史が刊行されて以降、発掘調査や古文書資料の調査などが行われ、資料の蓄積、歴

史学研究の進歩がみられています。また、平成22年(2010)の富士宮市と芝川町の合併、平成25年(2013)の富士山世界文化遺産登録など、富士宮市をめぐる状況は大きく変化しました。

このような状況のなかで、令和4年度の市制施行80周年を記念して発刊した『富士宮の歴史 自然環境編』を皮切りに、令和9年度までに分野別の全5巻からなる新たな富士宮市史の刊行を目指し、調査・執筆を進めています。

この市史編さんだよりでは、調査の内容や執筆の様子など、市史ができるまでの過程をお伝えしていきます。

戦国時代の古文書を調査しました

令和5年4月、市内の個人宅で、戦国時代に作成された2点の古文書を、市史編さん委員と調査しました(写真)。

写真の古文書は天正6年(1578)に作成された「武田家朱印状」です。当時、現在の富士宮市域は武田信玄の子である勝頼の領国になっていました。内容は、地域の有力者たちに対して、協力しあって地域の支配にあたるよう指示するものです。武田家による地域支配の一端を見ることができます。

もう1点は天正17年(1589)に作成された「徳川家七カ条定書」と呼ばれる古文書です。武田家が滅亡した後、現在の富士宮市域は徳川家康の領国となります。家康は領国において検地(土地の収穫高や耕作者を調べる政策)を実施した後、この定書を出し、税の納め方や人夫役の基準などを示しました。

これらの古文書は、長らく実物の調査が行わ

れていませんでしたが、今回の市史編さんをきっかけに調査をすることができました。

こうした成果を積み重ね、今後刊行する『富士宮の歴史』に活かしていきます。



「武田家朱印状」調査の様子

古い資料を探しています！！

これまでに市で調査・収集してきた多くの歴史資料を活用するほか、新たな資料の調査・収集も行っています。お持ちの資料がありましたら、市史編さん室までご連絡ください。

状態が悪いもの、判断がつきにくいもの、よくわからないものでも、お気軽にお問い合わせください。ご協力よろしく申し上げます。



古文書



古い写真



古い絵はがき

— 探している資料 —

江戸時代以前、明治、大正、昭和 30 年代頃までのもの

◆古文書類◆

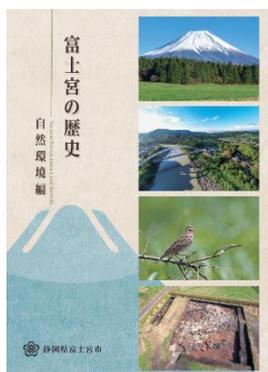
古い文書・日記・印刷物・古地図・絵図

◆写真・絵葉書類◆

市内の景観(街並み・風景)、行事、生活、服装などがわかるもの

お知らせ — 自然環境編販売・発刊記念講演会開催 —

令和 5 年 3 月に発刊した第 1 巻となる『富士宮の歴史 自然環境編』を販売しています。また、市役所のウェブサイトで公開していますので、パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。



『富士宮の歴史 自然環境編』の発刊を記念し、自然環境編をとりまとめた小山真人氏をお迎えして、講演会を開催します。

富士火山の誕生から成長、富士山に関連した災害の歴史などを深堀します。

自然環境編を読まれた方はもちろん、まだ読まれていない人でも楽しめる内容となっています。ぜひ、お申し込みください。

料 1,000 円

(インターネット購入の場合は別途送料)

所 市役所 6 階文化課、埋蔵文化財センター、インターネット

HP <http://www.city.fujinomiya.lg.jp/citizen/shishi/visuf80000025tr9.html>



時 9 月 10 日(日)13:30~15:00(13:00 開場)

所 駅前交流センターきらら

定 80 人(先着順) **料** 無料

【申込】

8 月 10 日(木)から電話 (☎0544-22-1187)

またはインターネットで

URL <https://logoform.jp/form/GgrE/298358>



[発行] 富士宮市文化課市史編さん室 〒418-8601 富士宮市弓沢町 150 番地

☎ 0544-22-1187 ✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

URL <http://www.city.fujinomiya.lg.jp/citizen/shishi/shishi.html>

